

(第1-1号様式)

産業廃棄物処理計画書

3年 5月 20日

奈良県知事 殿

提出者住所

氏名

奈良レミコン株式会社

代表取締役社長 澁谷 健二

電話番号 0743-56-3121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項（奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5）の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奈良レミコン株式会社
事業場の所在地	奈良県大和郡山市椎木町311-4
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	窯業・土石製品製造業
②事業の規模	79,300万円
③従業員数	11

④産業廃棄物の一連の処理の工程	全面委託
-----------------	------

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<p>(管理体制図)</p> <p>(排出業者)</p> <p>奈良レミコン株式会社</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(運搬委託業者)</p> <p>昭栄運輸株式会社</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(処分委託業者)</p> <p>徳本砕石工業株式会社</p>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
1 現状	【前年度 ( 2年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	1 がら類	2
	排出 量	2040 t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	排出 量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 がら類	2
	排出 量	1800 t	t

	産業廃棄物の種類	3	4
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	より一層の緻密な計画及び連絡確認による戻りコンの削減 処理装置の老朽化により排出量が増えていたため、令和3年1月に 処理機を入れ替え、新型とした。 結果、一昨年度 2280 t→昨年度 2040 tと減量に成功。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 単一種類につき分別の必要無し		
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種	3	4
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
1 状	【前年度（                      2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 がら類	2
	全処理委託量	2040 t	t

		優良認定処理業者への 処理委託量	2040 t	t
		再生利用業者への の 処理委託量	0 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
		認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
		産業廃棄物の種類	3	4
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処 理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処 理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託量	t	t
		<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より一層の緻密な計画及び連絡確認による戻りコンの削減</li> <li>・処理装置の老朽化により排出量が増えていたため、令和3年1月に 処理機を入れ替え、新型とした。</li> <li>・戻しコンの有料化によるゼネコンの意識改革</li> </ul> <p>結果、一昨年度 2280 t→昨年度 2040 tと減量に成功。</p>		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	1 がら類	2
		全処理委託量	1800 t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	1800 t	t
		再生利用業者への の 処理委託量	0 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t

	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より一層の緻密な計画及び連絡確認による戻りコンの削減</li> <li>・処理装置の老朽化により排出量が増えていたため、令和3年1月に処理機を入れ替え、新型とした。</li> <li>・戻しコンの有料化によるゼネコンの意識改革</li> </ul>		